

Barrier Free



まちあるき勉強会での確認結果の活用

○課題が改善された点や整備後に新たに気づいた点などを整理し、市内のバリアフリー化に関する取組について、市民のみなさまに広く情報を発信していきます。

今後も、まちあるき勉強会を実施した際には、取組紹介リーフレットを作成していきます。

○道路管理者や事業者へ、まちあるき勉強会の意見を情報提供し、できるところから改善していくとともに、とりまとめた意見を今後予定している他地域の整備でも反映できるようにします。

引き続き東口・西口駅前広場の整備を進める予定です。
整備にあたっては、まちあるき勉強会の意見をとりまとめた結果を参考にいきます。

継続的な取組を進めます

市では、“みんなが創って育てるバリアフリーのまち”の実現を目指し、学識経験者や高齢者・障がい者等の市民、事業者等からなる「バリアフリー専門部会」で特定事業等の進捗状況を年に1回確認します。また、継続的に『まちあるき勉強会』を実施し、バリアフリー整備状況について市民参加型で確認していきます。さらに、バリアフリーに関する周知活動も積極的に進めていきます。

ホームページで「さいたま市バリアフリー基本構想」をご覧になることができます。
さいたま市のホームページから、以下に従ってお進みください。

さいたま市のホームページ <http://www.city.saitama.jp>

【閲覧手順】 トップページ▷暮らし・手続き▷まちづくり・交通▷交通・道路・駐輪場▷交通政策▷さいたま市バリアフリー基本構想について

さいたま市 都市局 都市計画部 交通政策課
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4
電話: 048-829-1053 F A X : 048-829-1979
e-mail: kotsu-seisaku@city.saitama.lg.jp



平成28年度

さいたま市バリアフリー基本構想 取組紹介リーフレット

『岩槻地区まちあるき勉強会』を実施しました！
～みんなが創って育てるバリアフリーのまちの実現を目指して～

バリアフリー化の推進

さいたま市では、平成26年3月に改定した「さいたま市バリアフリー基本構想」に基づき、市内のバリアフリーを進めています。

さいたま市バリアフリー基本構想では、市内のバリアフリー(※1)化の目標や事業推進の考え方を示すとともに、旅客施設を中心として高齢者や障がい者等が利用する施設が集まる地区を重点整備地区(※2)に設定し、地区内のバリアフリー整備に係る具体的な事業等(=特定事業等)を位置づけています。

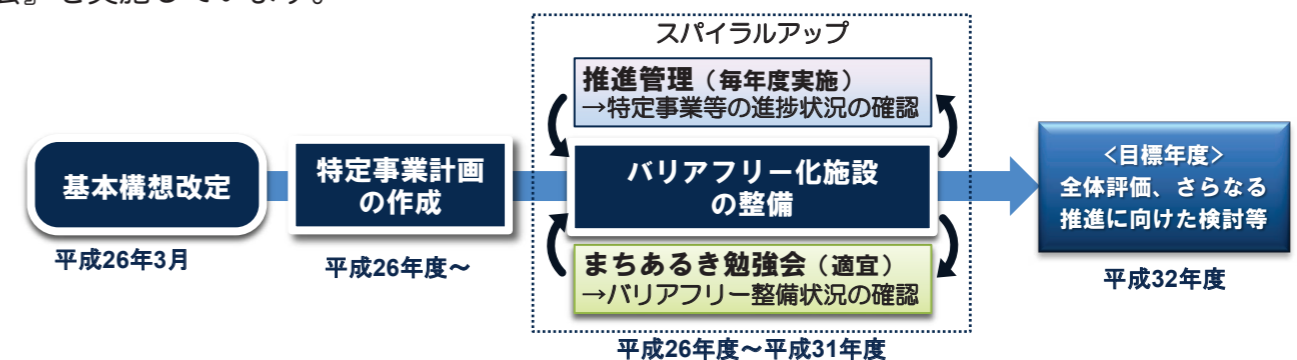


※1バリアフリー：高齢者や障がい者をはじめ、妊産婦や乳幼児連れの方、けが人などが社会生活をしていく上で障壁(バリア)となるものを除去(フリー)すること

※2重点整備地区：大宮地区、北浦和地区、浦和地区、さいたま新都心・北与野地区、武蔵浦和地区、岩槻地区

まちあるき勉強会はなぜ必要？

基本構想に位置づけた事業等のバリアフリー整備状況について、市民参加型で確認し、いただいた意見に留意した整備を行うなど段階的・継続的な取組(スパイラルアップ)を行うことで、誰もが使いやすい施設や経路のバリアフリー化を進めていくことができます。その一環として『まちあるき勉強会』を実施しています。



平成28年度まちあるき勉強会の対象地区は、バリアフリー整備が新たに進捗した**岩槻地区**に設定しました。

●確認対象施設

東武アーバンパークライン岩槻駅東西自由通路、東口駅前広場、西口駅前広場、西口駅前通り

岩槻地区のバリアフリー整備状況とまちあるき勉強会での市民意見を紹介します！


<岩槻地区まちあるき勉強会 実施概要>

日時：平成28年10月27日（木）14時半～17時


参加者：計46名（学識経験者、高齢者・障がい者支援等の団体代表者、大学生、市民、市職員など）

当日のながれ：整備概要の説明 ⇒ まちあるき ⇒ 確認結果のまとめ ⇒ 発表


整備概要や整備前後の状況を説明しました。




現地で整備状況を確認しました。



まちあるきの結果について意見交換を行いました。



各グループでまとめた内容を共有しました。





西口駅前通り・西口駅前広場

岩槻駅西口土地区画整理事業により、新たに西口駅前通り、西口駅前広場が整備されています。

●：良い点 ▲：気づいた点



滑りにくく水の浸み込む舗装、色や形状など規格に合った誘導用ブロックが整備され、西口駅前広場にはベンチなどが設置されました。

- 歩きやすさ・安全性**
- 歩道の幅員が広く、歩車道境界の段差もなだらかで歩きやすい。
 - 舗装面が平坦で、水はけにも配慮されていて良い。
 - ▲ 自転車が通行するところを分けてほしい。
 - ▲ トイレの案内サインが分かりづらい。
- 誘導用ブロック**
- ブロックと舗装面の色の判別もつき、材質も滑りにくく歩きやすい。
- トイレ**
- 障がい者にも配慮されていて多機能で使いやすい。
 - ▲ 音声案内がないので、視覚障がい者には設置位置や内部の配置が分からない。

岩槻駅東西自由通路

岩槻駅の東口と西口、鉄道を結ぶ施設として、新たに整備されています。

●：良い点 ▲：気づいた点



駅舎の橋上化に伴い、エレベーターやエスカレーターが整備され、東西を自由に行き来できるようになりました。

- 歩きやすさ・利便性**
- 広く、明るく、歩きやすく、便利になった。
 - エレベーターやエスカレーターの完成を長年待ち望んでいた。とても嬉しい。
- 駅構内施設**
- 点字運賃表が整備されて大変ありがたい。
 - 券売機は足元に余裕があり、車いすでも利用しやすい。
- 誘導用ブロック**
- ▲ ブロックの敷設位置が壁に寄りすぎている。
- エレベーター**
- エレベーターの扉が直線的に2方向にあるため、内部で車いすの方向転換をせずに利用できる。
 - ▲ エレベーターの位置が分かりづらい。

東口駅前広場

東口駅前広場は、古くから岩槻駅の顔として市民に親しまれています。

●：良い点 ▲：気づいた点



歩車道境界の段差の解消や誘導用ブロックの敷設、バス・タクシー乗り場では上屋が設置されていますが、老朽化等の問題もあり、新たな整備が待たれます。

- 歩きやすさ・安全性**
- 歩道の幅員は十分である。
 - ▲ 路面がガタガタで転びそうである。
 - ▲ 舗装ブロックが劣化しているので改修してほしい。
 - ▲ 交番の案内サインが分かりづらい。
- 誘導用ブロック**
- ▲ 古いブロックを改修してほしい。
 - ▲ ブロックがカーブしている箇所に車いすのタイヤが挟まる。
 - ▲ ブロックの継ぎ目や隙間に白杖が引っ掛かる。
- バス停**
- ▲ 乗降箇所の幅が上屋の支柱などで狭められている。